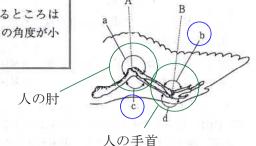
(イ)

図において、ヒトの肘の関節に相当するところは (X)であり、翼を閉じるときには(Y)の角度が小さくなると考えられる。

	X	Y		
1	A	a	ځ.	d
2	(A)	b	٤ (c
3	В	a	٢	d
4	В	b	٤	С



翼を閉じる→骨と骨が折りたたむようになる

(ウ)

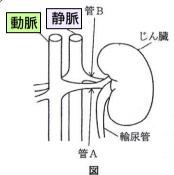


表 各管を流れる液体に含まれる成分の割合[%]

成分	管A	管B	輸尿管	
ブドウ糖	0.1 同	0.1 同	0	V 1
尿素 0.3<	一 0.03 大	0.01 ال	2.0	な信
物質X 3.2<	一0.320大	٥.319 ال	0.350	> V I
物質Y	8 同	8 同	0	
物質 Z 0.01<	一0.001大	0.0003/J\	0.075	7,
<	──10倍			7

- 1。 プドウ糖は尿には含まれず, $\frac{\mathbb{E} A \varepsilon \tilde{n} \wedge 3 \mathcal{I} F \circ h \tilde{n}}{0 \circ b \circ \delta}$ のである。 **動脈** $\rightarrow A \stackrel{\bullet}{E} \rightarrow U \wedge k \tilde{m} \rightarrow B \stackrel{\bullet}{E} \rightarrow h \tilde{n}$
- 2. <u>管Aを流れる尿素はすべて尿中へ移動し</u>, 尿素は管Aを流れる液体に含まれる割合よりも高い割合で尿に含まれている。
- (3.) 管Bを流れる液体に含まれる割合が管Aを流れる液体に含まれる割合よりも 小さい成分は、どれも尿に含まれている。
- 4. 尿に含まれる成分はすべて、その割合が管Aを流れる液体に含まれる割合に 比べて10倍以上高くなっている。